

令和5年12月1日

令和6年度国際学部学校推薦型選抜Ⅰ 面接実施時のミスとその対応について

宇都宮大学

令和5年11月25日に実施しました、令和6年度国際学部学校推薦型選抜Ⅰの面接実施時において運営上のミスがありました。ミスの内容・経緯及び対応について下記のとおり公表いたします。

このような事態を招き、深くお詫び申し上げます。今回の事案について本学として真摯に受け止め、再発防止に努めてまいります。

記

1. ミスの内容・経緯

令和5年11月25日(土)に実施した、令和6年度国際学部学校推薦型選抜Ⅰの面接(集団面接)実施時において、本来各面接の直前に示すべき面接の課題文を、一部の受験者に対して面接者控室集合時に提示してしまいました。

【面接の具体的な実施方法(令和6年度学校推薦型選抜募集要項より抜粋)】

- ・面接に先立ち、国際的な社会的文化的事象に関する内容の課題文(A4、1枚程度)を読む。面接では、まず自己推薦書等に関連して一人ずつ自己紹介、自己アピールをする。次に、課題文に関する討論を行う

2. 対応

公平性の確保のため、一部の受験者の集団面接は実施時間を繰り下げ、事前に用意していた別の課題文により行いました。今回の措置により、いずれの受験者に対しても同一の面接時間を確保し、同一の面接プロセスになるよう努めました。選抜の公平性は確保されたと考えております。

以上